

Kansai University of Welfare Sciences

同窓会だより

Vol.10

2020年4月「学び」の創造と交流を深める
新校舎(学園2号館)が竣工しました。



4F-401シアター講義室



2F-コラボレーションエリア



1F-大学事務局



が、どうかご自身の心と身体をご自愛ください。

さて、同窓会では、役員会並びに6月の総会を新型コロナウイルス感染症拡大にともない中止とし、書面審議といたしました。事業報告や収支報告等は、紙

面をご覧ください。

また、各同窓会の開催も今年度は、中止や延期、開催する場合は、規模の縮小など、クラスターの発生とならないような対策を考えて行っていたべくように周知しております。

また、来年6月の総会は、大阪市内のホテルで開催する予定にしておりますが、今の状況が続くと、今年同様に開催が困難となります。感染者数など状況を把握した上で開催するかどうかの判断をしたいと思います。開催する場合は、改めてHP上などで案内しますので、定期的にHPをご覧ください。よろしくお願いいたします。

来年度は、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた在学生に対する支援なども実施していきたいと思っております。今後とも同窓会の運営にご支援とご協力を賜りますように心からお願い申し上げます。

躍のこととお慶び申し上げます。

今年に入り国内で新型コロナウイルスの感染者が見えられてから、全国的に多くの場所でクラスターが発生し、感染者数が増え続けている中、医療・福祉などの現場で活躍する多くの同窓生の皆様は、様々な不安を抱えて毎日を過ごされていることと、思います。まだまだ感染症との闘いは続きそうです。

同窓会の皆様におかれましては、ご健勝にて活躍のこととお慶び申し上げます。

今年に入り国内で新型コロナウイルスの感染者が見えられてから、全国的に多くの場所でクラスターが発生し、感染者数が増え続けている中、医療・福祉などの現場で活躍する多くの同窓生の皆様は、様々な不安を抱えて毎日を過ごされていることと、思います。まだまだ感染症との闘いは続きそうです。

関西福祉科学大学同窓会
会長

奥山 峰幸

面をご覧ください。

また、各同窓会の開催も今年度は、中止や延期、開催する場合は、規模の縮小など、クラスターの発生とならないような対策を考えて行っていたべくように周知しております。

また、来年6月の総会は、大阪市内のホテルで開催する予定にしておりますが、今の状況が続くと、今年同様に開催が困難となります。感染者数など状況を把握した上で開催するかどうかの判断をしたいと思います。開催する場合は、改めてHP上などで案内しますので、定期的にHPをご覧ください。よろしくお願いいたします。

関西福祉科学大学同窓会 令和2年度総会議事報告

今年度の総会開催は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、中止とさせていただきます。総会で予定しておりました議事内容につきましては、役員において書面会議を行い、以下の審議事項はすべて承認されましたので、ご報告いたします。

- (1) 令和元年度事業報告(案)及び決算報告(案)について
- (2) 令和2年度役員人事について
- (3) 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について

本年度も引き続き会員の皆様のご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

同窓会事務局

令和元年度 同窓会決算報告書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

●収入の部

(単位：円)

	予算額	執行額	差額	摘要
繰越金	70,966,491	70,966,491	0	
年会費	9,630,000	8,970,000	-660,000	15,000×598名
雑収入	0	0	0	
合計	80,596,491	79,936,491	-660,000	

●支出の部

(単位：円)

事業科目		予算額	執行額	差額	摘要	
項目						
事業費	助成事業	部会活動助成費	2,700,000	847,504	1,852,496	講演会・情報交換会・交流会等
	事業	総会開催費	1,000,000	847,409	152,591	案内状印刷・発送代、飲食代等
		広報活動費	1,300,000	1,239,642	60,358	会報誌印刷・発送、HP
		卒業記念費	400,000	450,010	-50,010	卒業記念品(ふくさ)
		オープンキャンパス活動支援費	100,000	10,000	90,000	オープンキャンパス卒業生体験談の協力費
運営費	役員会運営費	150,000	33,991	116,009	役員会(案内状・交通費等)	
	印刷(製本費)	50,000	0	50,000	封筒代等	
	事務費	500,000	500,000	0	事務委託費	
	雑費	50,000	2,232	47,768	振込手数料・研修費	
引当積立金	記念事業積立金	1,000,000	1,000,000	0	周年記念事業積立金	
予備費		100,000	0	100,000		
小計		7,350,000	4,930,788	2,419,212		
次年度繰越金		73,246,491	75,005,703	-1,759,212		
合計		80,596,491	79,936,491	-660,000		

●(学)玉手山学園への預け金明細

※令和2年3月31日現在 (単位：円)

科目等	金額
次年度繰越金	75,005,703
周年記念事業積立金	3,000,000
(3)正味資産合計	78,005,703

監査の結果、決算報告書は適正であることを認めます。

令和2年6月28日

会計監査 家高 将明

会計監査 池田 雄飛 (旧姓:岩尾)

令和2年度 同窓会役員

役職	氏名	卒業・修了年月	所属部会
会長	奥山 峰幸	H13/3	社会福祉学科部会
副会長	家高 将明	H15/3	社会福祉学科部会
副会長	高井 斉	H19/3	臨床心理学科部会
副会長	湯田坂 奈々子	H20/3	健康科学部会
副会長	大迫 雅人	H19/3	福祉栄養学科部会
副会長	辻田 禄巳	H14/3	リハビリテーション学科部会
副会長	小野 真	H15/3	大学院部会(臨床福祉)
理事	細羽 真充	H14/3	社会福祉学科部会
理事	河田 恵子	H20/3	臨床心理学科部会
理事	富山 綾	H27/3	健康科学部会
理事	志賀 有加	H20/3	福祉栄養学科部会
理事	由留木 裕子	H12/3	リハビリテーション学科部会
理事	石橋 裕江	H27/3	大学院部会(心理臨床)
会計監査	安井 理夫	H19/3	大学院部会(臨床福祉)
会計監査	池田 雄飛	H22/3	健康科学部会

役職	氏名	卒業・修了年月	所属部会
参与	都村 尚子	-	社会福祉学科部会
参与	福田 早苗	-	健康科学部会
参与	村松 陽治	-	福祉栄養学科部会
参与	森 禎章	-	リハビリテーション学科部会
参与	山田 富美雄	-	心理科学部会
参与	林 龍平	-	教育学科部会
参与	畠中 宗一	-	社会福祉学研究部会

令和2年度 事業計画

令和2年度 同窓会予算 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

- ①部会活動「情報交換会・交流会・講演会・懇親会等」
- ②会報誌「同窓会だより」発行
- ③母校への支援
- ④同窓会PR活動
- ⑤総会・役員会・部会会議開催

●収入の部

(単位：円)

	予算額	摘要
繰越金	75,005,703	
年会費	9,660,000	@15,000円×644人
雑収入	50,000	医療技術専門学校同窓会からの寄付金
合計	84,715,703	

●支出の部

(単位：円)

事業科目		項目	予算額	摘要
事業費	助成事業			
事業費	事業	部会活動助成費	3,200,000	専門部会費含む
		総会開催費	1,000,000	案内状等印刷代、郵送代、その他
		広報活動費	1,400,000	会報誌印刷代、発送費、HP等
		オープンキャンパス活動支援費	100,000	オープンキャンパス卒業生体験談の協力費
		卒業記念費	720,000	卒業記念品
運営費		役員会運営費	150,000	案内状、交通費、その他
		印刷(製本費)	50,000	封筒代等
		事務費	500,000	事務委託費
		雑費	50,000	消耗品費、振込手数料
	引当積立金	記念事業積立金	1,000,000	周年記念事業積立金
	予備費		100,000	
		小計	8,270,000	
		次年度繰越金	76,445,703	
		合計	84,715,703	

●周年記念事業積立金残高(案)

(単位：円)

令和2年3月31日残高	3,000,000
令和2年度中(記念事業積立金引当)	1,000,000
令和3年3月31日残高(予定)	4,000,000

令和2年度 同窓会部会役員

●社会福祉学科部会

卒業年次	役職	氏名
1期生 H13/3	会長	奥山 峰幸
1期生 H13/3		氏家 香苗(旧姓:高木)
2期生 H14/3	副部会長	細羽 真充
3期生 H15/3	部会長	家高 将明
4期生 H16/3		柿木 真紀子
5期生 H17/3		宮本 享
6期生 H18/3		宇野 修身
7期生 H19/3		後藤 彰
8期生 H20/3		生駒 学
9期生 H21/3		川口 修司
10期生 H22/3		橋爪 亮
11期生 H23/3		平尾 愛梨
12期生 H24/3		田中 美翔
13期生 H25/3		川島 唯
14期生 H26/3		坂田 佳徳
15期生 H27/3		廣澤 実咲
16期生 H28/3		仲野 絢
17期生 H29/3		原 知業
18期生 H30/3		辻中 俊平
19期生 H31/3		未滿 颯人
20期生 R2/3		赤山 千絵里

●臨床心理学科部会

卒業年次	役職	氏名
1期生 H19/3	部会長	高井 斉
2期生 H20/3	副部会長	河田 恵子(旧姓:堂野)
3期生 H21/3		先問 真奈美
4期生 H22/3		中西 充
5期生 H23/3		猪尾 遼太
6期生 H24/3		松尾 梨加
7期生 H25/3		石田 美雪
8期生 H26/3		河内 恵
9期生 H27/3		家原 ありな
10期生 H28/3		室谷 太紀
11期生 H29/3		長光 祥子
12期生 H30/3		角野 寛明
13期生 H31/3		阪上 巧

●健康科学学科部会

卒業年次	役職	氏名
1期生 H19/3		中谷 晴香
2期生 H20/3	部会長	湯田坂奈々子(旧姓:今岡)
3期生 H21/3		近藤 真央
4期生 H22/3	会計監査	池田 雄飛(旧姓:岩尾)
5期生 H23/3		吉田 沙織
6期生 H24/3		伊藤 あゆの
7期生 H25/3		桑田 沙希
8期生 H26/3		藤澤 梨沙
9期生 H27/3	副部会長	富山 綾(旧姓:笠置)
10期生 H28/3		田之上 啓太
11期生 H29/3		中村 千紘
12期生 H30/3		渡名喜 陽子
13期生 H31/3		原 彩加
14期生 R2/3		平岩 未夢

●福祉栄養学科部会

卒業年次	役職	氏名
1期生 H19/3	部会長	大迫 雅人
2期生 H20/3	副部会長	志賀 有加(旧姓:山本)
3期生 H21/3		田中 理沙
4期生 H22/3		赤阪 奈美子
5期生 H23/3		村上 陽平
6期生 H24/3		上條 敬子
7期生 H25/3		山本 翔平
8期生 H26/3		中西 由衣
9期生 H27/3		林 加奈子
10期生 H28/3		大熊 ひとみ
11期生 H29/3		森上 紗希
12期生 H30/3		岩切 美緒
13期生 H31/3		川口 諒也
14期生 R2/3		森本 樹里

●リハビリテーション学科部会

卒業年次	役職	氏名
PT3期生 H12/3	副部会長	由留木 裕子
PT4期生 H13/3		米田 宏史
OT4期生 H14/3	部会長	辻田 禄巳(旧姓:由利)
OT5期生 H15/3		黄本 泰勲
PT6期生 H15/3		北口 慎一郎
PT1期生 H27/3		西谷 輝
OT1期生 H27/3		田中 達也
PT2期生 H28/3		丸本 翔馬
OT2期生 H28/3		高田 進一(旧姓:堂野)
PT3期生 H29/3		高野 恵仁
OT3期生 H29/3		西山 亜由美
PT4期生 H30/3		廻角 侑弥
OT4期生 H30/3		岡谷 奈津希
PT5期生 H31/3		三谷 一真
OT5期生 H31/3		河野 翔馬
ST1期生 H31/3		本橋 一真
OT6期生 R2/3		青柿 知真
PT6期生 R2/3		畑中 拓海
ST2期生 R2/3		原田 春香

●心理科学学科部会

卒業年次	役職	氏名
1期生 R2/3		神村 有輝

●教育学科部会

卒業年次	役職	氏名
1期生 R2/3		小須賀 大樹

●大学院部会

卒業年次	役職	氏名
臨床福祉 H15/3	部会長	小野 真
		H24/3 西井 正樹
心理臨床 H27/3		石橋 裕江
		H18/3 増田 香織

コロナ禍の中 嬉しいニュースがありました。



関西福祉科学大学
学長

八田 武志

新型コロナウイルスの感染が終息せずにストレスの多い日が続きますが、皆様、お元気で過ごしてでしょうか？

例年のような入学式は挙行できませんでしたが、4月に緊急事態宣言が発出される前日にまでオリエンテーションを終えており、全員にIDを付与できたことで、インターネットを介しての遠隔授業となりました。学生をキャンパスに招いての対面授業は6月に5週間実施できました。私たちは五感を通じての対面授業が教育活動の基本と考え、ラッシュアワーを避けての登校、3密を避けるための教室変更や座席指定などの工夫を行いました。残念ながら、7月初めに遠隔授業に戻りましたが、春学期の学年暦を大きな変更なく終了できたこと

は幸いでした。

また、本学では、経済的困難に陥る学生に、政府の施策、後援会の協力を含む学園独自の支援策を設けてきめ細かく対応し、経済的理由での学業断念を防ぐ手立てを講じました。

新型コロナウイルスの感染状況はこの先も続くことを想定し、秋学期は、対面授業を基本軸に据え、学生のキャンパス生活の充実を、感染予防策を講じつつ知恵を絞り追求する所存です。

嬉しいニュースは、正門右手に、ラーニング・commons、ラウンジ、シアター講義室などの入った6階建の学園2号館が竣工したことです。建築雑誌に取り上げられた素敵なお建物です。是非母校を訪れて確認ください。

学生、教職員の安全・健康を第一に考えながら、教育効果を上げる工夫を確実に継続する所存です。皆様の一層のご支援をお願い致します。

社会福祉学科



社会福祉学部長

都村 尚子

現在、社会福祉学科では、全学年で607人の学生が在籍しております。

今回は、社会福祉学科の大きな特徴として、学園公認の地域連携プログラムの事業を2つご紹介します。

ひとつ目は、わが国におけるセーフティネットの事業の一つである子ども学習生活支援事業として、平成28年度から柏原市より委託を受けて実施されている「まなび家ほのぼのこくぶ」についてです。具体的には市内在住の中学生を対象とした学習支援プログラムです。平成28年度から現在まで、継続的に毎週2回実施されており、生徒数も10名になっています。本学の学生は中学生に直接指導する学習支援補助員として現在14名が活躍しています(写真下)。

二つ目の事業は、「福科大オレンジプロジェクト(旧・バリデーションプロジェクト)」です。平成27年度に発足した「FOP(福科大オレンジプロジェクト)」は、認知症高齢者の支援のために必要なコミュニケーションを学生らが学習した上で、地域の施設の利用者に実践を毎週廻

続し、さらに月に1回の認知症カフェを柏原市社協および社会福祉法人コイノニアと協働で2か所を運営しているプロジェクトです。約40名の学生が所属し、コロナ禍の現在もリモートで会議や勉強会を重ねながら、コミュニケーションの実践と認知症カフェの再開を待ち望んでいます(写真上)。



心理科学部



心理科学部長

山田 富美雄

新型コロナウイルスは大きなストレスを産みました。

新型コロナウイルスの恐怖は相当なもの。3密回避のための行動変容は対人不安を産みました。飛沫感染防止用にとマスクを探しても街からは消え、消毒液やうがい薬までもが買い漁りの対象になりました。外出自粛、外食厳禁、他府県移動禁止のおかげで娯楽は減少し、リモート授

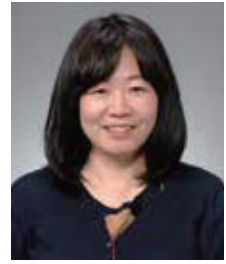
業でパソコン画面が先生。視力は落ちるし眼は疲れる。こうした状況はコロナが産んだストレスなので「コロナ・ストレス」と名づけましょう。対策は、リラクゼーションや運動による「ストレスマネジメント」でしょう。そこで、心理教育相談センターのホームページには、ストレスマネジメントの技法のPDFファイルを掲載しました。同窓のみなさん、ごらん頂きましたか？かきう私も、4回生対象の「ストレスマネジメント論」で実践法を教えました。みなさんも習ったはず。身近なコロナ・ストレス感染者を救ってあげてください。



心理科学部は行動変容の専門家を育てます。ソーシャルディスタンスを保つ行動への変容は、3密対策の基本と訴える心理科学部のポスターが、学園2号館の玄関に掲示してあります。



健康科学科



健康科学科長

福田 早苗

健康科学科では、同窓生との協働の取り組みについてご紹介したいと思います。

前年度同窓生との取り組みで開始したものは2つあり、1つは同窓生の働いている職場に教員を派遣するという試みです。もう1つは在学生による同窓生へのインタビューとその執筆を行う「学生レポーター」の実施です。いずれも継続実施したい取り組みで、今年度は遠隔実施できないかと考えています。今年度から実施した取り組みとして同窓生の教員採用試験合格を応援するために「養護教諭めぐして」の冊子を希望する同窓生に郵送しています。「養護教諭めぐして」は毎年採用試験を受験した在学生らがその様子を報告したものを冊子としたものです。

今年度採用試験対策として模索している取り組みは2つあり、1つは在学生向けの採用試験対策に各都道府県で養護教諭として活躍している同窓生に遠隔での指導を実施してもらうという試みです。これは毎年オープンキャンパスにおいて実施していたものを遠隔実施できるように考えたものです。もう1つは同窓生向けの採用試験対策指導を遠隔実施できないかというものです。コロナ禍においても可能な同窓生との協働を模索していきます。

福祉栄養学科



福祉栄養学科長

村松 陽治

日頃は同窓会活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

福祉栄養学科では、2018年以来、学科開設当初から使用してきた実験実習室の施設・設備の改修と拡充に努めてまいりました。昨年度までに、給食経営管理実習室ならびに臨床栄養学実習室、栄養教育論実習室、第一理化学実験室が改修され、それらの多くがICTを活用したアクティブラーニングにも対応できるよう先進の設備を備えた実験実習室に生まれ変わりました。今年度は、第一第二理化学実験室の改修と醸造室の新設作業が進行中です。とくに醸造室は、地元柏原の特産であるブドウを活用した新しい食品加工やワイン生産について実践の中で学

び、研究できる施設となることが期待されています。このコロナ禍の中でも、福祉栄養学科はこれまでどおり、よりよい教育・研究環境を整えるべく尽力して参ります。

何かと不便の多い今日ですが、同窓会会員皆さまのご無事と、このコロナ禍が日も早く収束して安心して暮らせる日が来ることを心からお祈りいたします。また、改めて同窓会・交流会を開催させていただく折には、何卒よろしく願いたします。

保健医療学部



保健医療学部長

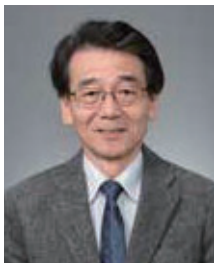
森 禎章

新型コロナウイルスへの対応が長期化する中、皆さんはお元気で

お過ごしでしょうか。私たち教員は、このような大変な状況の中、医療・福祉の最前線で奮闘されている皆さんに心より敬意を表すとともに、皆さんを誇りに思っています。今でも思い出すのは、多くの難しい課題を懸命な努力により乗り越えられた皆さんの姿です。日本だけではなく世界中が大変な状態であり、特に医療・福祉の現場では様々な困難な状況にあることと思いますが、本学に在籍しておられた時と

同様に懸命な努力を継続していただき、日本の医療・福祉を支えていただきたいと思います。私たち教員も、皆さんの後輩を育成するために、困難な状況のなか教育プログラムの遂行に最大限の努力を行っています。特に実習・演習教育については従来通りのプログラムを遂行することができず、在校生諸君には大変不自由な思いをさせています。このような状況において、一人でも多くの良質な医療人を育成するためには卒業生の皆さんのご支援が必要です。どうか、卒業生の皆さんにも実習教育、就職活動、卒業教育を通じて本学部の教育に力をお貸し頂き、後輩諸君の育成に関わっていただく事をお願いしたいと思ひます。皆さんも、くれぐれも健康に留意して過ごされますようお願いしています。そして、一日も早く新型コロナウイルスが終息し、再び皆さんと笑顔でお目にかかれる日が来ることを心から願っています。

教育学部



教育学部長

林 龍平

関西福祉科学大学教育学部の第1期生の皆さん、お元気で活躍のことと思います。今年令和2年3

月の卒業式では、新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年のような記念講堂での全学部まとまった卒業式が開催できず、皆さんにはとても申し訳ないことであつたと思ひます。しかし、その後の感染拡大と、それに伴う緊急事態宣言発出を考えると、結果的に皆さんへの健康被害をもたらすことなく無事に社会に送り出すことができるところです。さて、おそらく皆さん既にご存知とは思いますが、4月からは本学でも遠隔授業が2か月間続き、その後は2ヶ月間の変則的対面授業、そして、その後また遠隔授業への移行となり、今年はこの新型コロナウイルスに振り回される日々が続いています。そんな中わが教育学部では、子ども教育専攻に太田顕子先生(保育実践学)、発達支援教育に吉岡尚孝先生(国語教育学)、折口量祐先生(教育学)の3人を新たに迎え、疫病流行に負けることなく元気に教育活動を展開しています。新型コロナウイルスの流行がいつ頃落ち着くのかさっぱり先が見通せませんが、どこかで一段落したら是非母校を訪れ後輩たちを励ましてやっていただければと思います。また教育学部としての同窓会活動も少しずつ前に進めたいと思ひます。その際には皆さんのお力をお借りすることが必要となります。どうかご協力のほど宜しくお願いいたします。

退職者のご挨拶

豊かな社会の構築に
貢献してください。



名譽教授
斉藤 千鶴

同窓の皆様、お元気ですか。私は、大学創設2年目より本年3月までの22年間、社会福祉学科にお世話になりました。退職を控えた2019年度末より、新型コロナウイルス感染が拡大し始めた。同窓の皆様は、それぞれの持ち場でコロナ対応に追われておられることと思います。私は、大学在職中、同窓の皆様の活躍が伝えられる度に、嬉しく、頼もしく、また誇らしい思いで過ごすことができました。

しかし現在は、このコロナ禍において、同窓の皆様も、公私にわたり何かとご苦労されておられるのではないかと案じております。「コロナ禍にどう立ち向かうのか、私たちは試されています。見通しの立たない未知の感染症を前に、人は不安にかられ、差別や偏見、そして排除をもたらしめます。こつとした問題は、まさに社会福祉が長年向き合ってきた課題です。

ここで、紹介したい方がいます。NPO法人抱樸(ほうぼく)の理事

長、奥田知志(ともし)さんです。奥田さんは、牧師でもありますが、長年に渡りホームレス支援をはじめ、多くの福祉事業を展開してこられた方です。奥田さんは、このように言っています。「人と人が出会い、共に生きる」と無傷というわけにはいかない。「社会とは、より多くの人々が健全に傷つくための仕組みである」。何やら難しいような話ですが、奥田さんはこうも言っています。

「社会とは、傷が一部の人々に偏ることなく再分配される仕組みである」。傷つくことを恐れ、無関心で「かわらない」とことなれば、それは社会ではないと言っています。奥田さんは最後に、「人と人がかかわることのできる傷こそが、社会を豊穡化させる」と言っています。

このコロナ禍で、リモートによる新しい出会いが広がっています。同窓の皆様も、新しい形の人と人との出会いや絆を深めるアイデアを生み出していただき、豊かな社会の構築に貢献してください。

21年間、有難うございました。



名譽教授
袴田 俊一

私は、1999年4月から本年

2020年3月まで、社会福祉学科でお世話になりました。この間、臨床心理学科が誕生し、さらに心理科学部として独立しました。その中でずっと社会福祉学科に所属させていただき、感謝しております。ただ、実際とだけ学科に貢献できたのだろうか、甚だ疑問に思っています。皆様に対しては、特に社会福祉士の実習指導において、法

制度面のことで迷惑をおかけする場面が多々ありました。この場を借りてお詫びいたします。今、改めて、皆様に支えられたからこそ、21年間大過なく勤め上げることが出来たのだと実感しております。

最後になります。この状況下、何よりも身体には十分に気をつけられ、今後ますます活躍されますことをお祈り申し上げます。

関西福祉科学大学の
学生気質



名譽教授
柏木 雄次郎

関西福祉科学大学には、2012年4月から2020年3月までのちょうど8年間在職させて頂きました。

8年間を思い返すと、本学の学生気質には大きな特徴があったように感じました。多くの学生が優

しくて真面目で素直であったという事です。福祉系の大学なので、人の役に立ちたいと願う学生が多いせいなのか、世の中全般に若い人の多くが穏やかになってきたせいなのか、それとも両方の影響なのか、理由は不明です。いずれに致しましても、気持ちの良い学生と接することが出来て、改めて良かったと思います。

私が学生であった40〜50年前は、学生運動や反体制運動などのピークは過ぎていましたが、それでも当時の学生は今よりも我が儘で反抗的で非常識な人が多かったように思います。

本学の学生の優しさを感じる情景として、構内のエレベーターで、学生が降りる時に、「開ボタンを押している」とほとんど総ての学生が当たり前のように「有難うございませう」といつて次々と頭を下げて降りていく姿があります。それが、稀にはなく、ほとんど毎回のエレベーターで経験致しました。

さらに、印象深いエピソードとして、大学まで私を訪ねてきた友人が、正門を入ったところで、大学本館の場所が分かりにくく「キョキョキョ」と口をきいたところ、ある学生が「どちらに行かれますか?」と声掛けをしてくれて、「大学本館7階の柏木の研究室まで。」と答えると、指をさして案内するのではなく、わざわざ大学本館1階のエレベーター前まで同行して、「この7階です。」と丁寧に優しく案内してくれたとい

退職に際して



名譽教授
倉恒 弘彦

う事がありました。友人もある大学の教員ですが、「うちの大学では、こんな事はない」と思う。」と称賛していました。私も「この関西福祉科学大学の学生は優しい人が多いからな。」と自慢致しました。

このような大学で8年間を過ごせて、幸せを感じています。本当に有難うございました。

2020年(令和2年)3月末日をもちまして、本学を無事定年退職させて頂きました。

私が関西福祉科学大学に赴任したのは2003年平成15年4月、健康福祉学部が新設された年で、健康科学科の教授として医学教育を担当するとともに学校医として学生の健康管理も行うことになりました。

当時、私は大阪大学に在職しながら科学技術庁における「疲労および疲労感の分子・神経メカニズムとその防御に関する研究」研究班の第3班長として、疲労定量技術、疲労病態の治療技術の開発に向けた研究を行っていました。関西福祉科学大学に転職後もこの研究の継続

を認めていただけたので、私のゼミ学生の卒業論文のテーマも疲労病態の客観的評価法や対処法に関する研究を取り上げることが多くなりました。ゼミ生とともに疲労に関する研究を進めるうちに、5年後には私のゼミ生の卒業論文が、朝日新聞朝刊(平成20年2月16日)に「関西福祉科学大学生卒論、めん食大学生、疲れ気味、野菜、ビタミン不足」として図表入りで大きく取り上げられ、関西福祉科学大学の学生の素晴らしさを示すことができましたことはとても大きな喜びでした。

また、私は趣味として障害馬術をしていたこともあって、日本馬術連盟の医科学委員を務めておりました。そこで、ホースセラピー効果の科学的検証にも視野を広げていたところ、それを卒業論文のテーマとして取り組む学生も次々と現れました。その結果、ホースセラピーが不登校や引きこもりの児童、生徒における自覚的な症状の改善とともに、客観的な指標として自律神経機能や睡眠覚醒リズムの改善につながることを広く明らかにすることができました。この研究成果は日本動物介在教育療法学会の基調講演で発表する機会を得て、高い評価をいただきました。

2009年からは、厚生労働省及び日本医療研究開発機構における疲労関連研究班の代表研究者を10年間務めさせていただき、本学の先生方をはじめとして、数多くの大

学の研究者の皆様と連携して臨床研究を進めることができました。これも、本学の学長、理事長の温かいご支援のお陰であり、心より感謝いたします。

なお、今年2月より世界中で新型コロナウイルス感染症が大きな社会問題となり、その対策が重要な課題となつてまいりました。大学教育におきましても、リモート授業や学生の健康管理など、大学の教職員の皆様はきわめて困難な状況に陥つておられることと思います。健康科学科はまさに、健康を正しく理解し、企業で働く人々の健康にかかわるトータルヘルスの専門家の養成につながる学科です。新型コロナウイルス感染症と共存してゆかざるをない事態になつても、その時われわれの卒業生の社会的ニーズはいつそう高まることでしょう。先生方は必ずこの難関を乗り越えて、優秀な人材を育ててくださることと期待しております。

最後に、同窓会の皆様におかれましても、さらなるご活躍を心より願っております。



近況のご報告



名誉教授

田巻 義孝

おおむね10年の勤務となりました。この間、学生、先生方や事務の皆様には、何かとお世話になりました。謹んで、感謝とお礼を申し上げます。現在、私は76歳の後期高齢者となりましたが、週に3日のデイサービス(入浴と食事などの介護保険のご厄介になりながら、長野の自宅で元気に過ごしております。

2018年3月11日に、大阪布施のマンションで、右視床出血を起こして倒れている所を、前夜の電話に出なかったことで心配して駆けつけた妻によって発見されました。気がつけば、救急車で搬送された矢木脳神経外科病院(東成区)のベッドの上でした。頭痛も目眩も悪心や動悸も視野の狭窄もないものの、生あくびを頻発するのでひと眠りをしようとして6帖の居間に寝転んだこと、また(上半身を起して、妻に電話をしようとしたが、左手がとても重くて熱く、動かせなかったこと、左手で体重を支えようとしても激痛が走つてできなかったことも覚えています。ともかく、右視床出血に伴う左片麻痺により、全ての日常動作を失つて、ベッドに寝転んでいることだけが私の日常

その他 退職された先生方

心理科学科	川上範夫 教授
健康科学科	伊藤利明 教授
	川村小千代 講師
福祉栄養学科	水間智哉 教授
リハビリテーション学科	森岡悦子 教授
	岡本加奈子 准教授
	巽絵理 准教授
	由利緑巳 准教授
教育学科	小西正雄 教授
	高木史人 教授
	堀田千絵 准教授

になりました。しかし、ベッドで上半身を起こして、ベッドの手すりを掴んで直立しなければ、ベッドから車椅子への移乗はできません。ベッドに寝ているだけなので、脚や体幹などの筋力は衰えています。廃用症候群の進行を防止するために、長野中央病院のリハビリテーション科で「起立・着席運動」(三好、2017)と車椅子移乗訓練や歩行訓練などを受けました。

(注記 大阪での看病は困難なので、4月に長野中央病院リハビリテーション科に転院しました。)私の「起立・着席運動」の様子などを転院先のリハビリ医長や理学療法士が観察して、車椅子の使用、トイレでの排泄や入浴(機械浴)が許可され、四本脚杖を用いた歩行もできるようになりました。話題提供は急展開を遂げますが、各種のリハビリに励んだ結果、退院して自宅療養になりました。

だぞ。こんなに歩けるぞー」と伝えたく、また学生との会話を楽しくみたく、かつ同僚の先生方に迷惑やご心配をおかけしたことをお詫びしたくて、「大阪に行くこと」を計画し、リハビリ医長やケアマネに相談しました。あとは、私が決めればよいといったときに、コロナによる外出自粛が要請されました。私の悪癖として飲酒を伴う学生との会食を断行するなどして、周囲に多大な迷惑をおかけすることから、会食ができるようになるまで大阪への旅行は控えます。あしからずお許しください。

悠久の歴史が教えてくれるように、「コロナはいずれ終熄します。そのときになれば、大阪に行つてお詫びと感謝を申しあげ、拙文の行間に詰まっている思いや出来事を存分に語りあげましょう。それまで、私も元気に過ごしますので、皆様も健やかに過ごしてください。

今の福科大



令和元年度 国家試験合格者数

社会福祉士 74 名 <small>○現役54名 ○既卒20名</small> 現役合格率 51.9% 過去最高!!	精神保健福祉士 13 名 <small>○現役11名 ○既卒2名</small> 現役合格率 64.7%	管理栄養士 45 名 <small>○現役生のみ</small> 現役合格率 100%
理学療法士 50 名 <small>○現役49名 ○既卒1名</small> 現役合格率 96.1%	作業療法士 39 名 <small>○現役33名 ○既卒6名</small> 現役合格率 100%	言語聴覚士 14 名 <small>○現役生のみ</small> 現役合格率 77.8%

令和元年度 公立学校教員採用試験合格者数 (現役生)

養護教諭 8 名 <small>◇大阪市 2名 ◇高知県 2名 ◇大阪府 1名 ◇京都府 1名 ◇北海道 1名 ◇神戸市 1名</small>	小学校教諭 8 名 <small>のべ人数</small> <small>◇大阪府 1名 ◇豊能地区 1名 ◇和歌山県 2名 ◇島根県 1名 ◇鳥取県 1名 ◇福岡県 1名 ◇静岡県 1名</small>	特別支援学校教諭 2 名 <small>◇大阪府 1名 ◇北海道 1名</small>
---	---	---

事務局からのお知らせ

令和3年度 同窓会総会開催(予告)

日程
 令和3年**6月27日**(日)
 場所
 大阪市内のホテル

●詳細につきましては、開催前に同窓会ホームページに掲載します。

同窓会活動(行事)について

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない現状の中、各部会の同窓会活動については模索中です。内容が決定しましたら、同窓会ホームページにてご案内いたします。

「住所変更届」のお願い

同窓会事務局では会員の自宅住所、電話番号等を管理し、会報誌を郵送する際や、各部会の行事開催、ホームカミングデイ等の連絡に活用しています。

転居、改姓等による氏名や住所、連絡先等の変更があった場合は、同窓会事務局まで以下の方法でお届けください。

- ・同窓会ホームページ「住所変更窓口」の「住所変更連絡フォーム」に入力し、送信してください。
- ・パソコン等利用されない方は、右記内容を記載のうえ、郵送により連絡ください。

記

- 記載内容 ①卒業年度 ②卒業学科 ③氏名(旧姓)
④フリガナ ⑤学生番号 ⑥旧住所
⑦新住所 ⑧電話番号
- 送付先 〒582-0026
大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号
関西福祉科学大学 同窓会事務局

●同窓会ホームページアドレス
<http://www.web-dousoukai.com/fukkadai/>